



# 図書館だより 5月

四日市メリノール学院図書館

5月は、生徒会選挙・スポーツデーで始まり、気付けば月の半分が過ぎました。ホッと  
とする間もなく、講座が始まり、6月の合唱コンクールに向けての練習も始まります。

中・高1年生のみなさんは、学校生活の中で初めて経験する授業や行事がいろいろあ  
るので、慣れるまで大変かもしれませんが、そんな時は、図書館にホッと一息つきに  
来て下さいね。また、高3のみなさんは、いよいよ進路に向けて本格的に動き出す人  
も増えてきています。進路資料も随時新しい資料に差替えています。進路資料やそれ  
に関する図書などを探しに図書館を利用して下さいね。選書など司書がサポートしま  
すので、気楽に声をかけてください。

## 今月のおススメ

最近、マンガを原作としたドラマや映画がたくさん放映されています。

世界的にも日本のマンガは、日本文化の一つとして認知されています。面白おかし  
い内容のものから、青春・恋愛・歴史・企業を舞台にしたものなど、マンガにも様々  
なジャンルがあります。中には、マンガで描かれているだけで、内容は小説の執筆と  
同じように、しっかり時代考証や業界調査をしっかりとした作品が多数あります。

それを受けて、大学からの推薦図書などにもマンガが紹介されることが増えてきまし  
た。今回紹介する本もその一つです。マンガといっても約30年前に出版されたもの  
なので、みなさんが今読んでいるものとは受ける印象が違うかもしれません。(この作  
品の出版された頃は今ほど様々なジャンルがあったわけではありませんが、) その時  
代においても社会に向け問題提起するような作品が描かれ、それが現在にも通じるも  
のだからこそ、長く読み継がれているのだと思います。「人を愛すること」やその苦し  
みや葛藤をこの作品を通して「人を愛すること・生きるとは？」を考え、感じてみて  
はいかがでしょうか。一度読んでみてください。

「トーマの心臓」

はぎお もと  
萩尾 望都/著

小学館/刊